

## 弾道ミサイルの発射への対応について

1. 本県へのJアラート発令により危機発生を把握する。

### 【Jアラート】

対処に時間的余裕がない大規模な自然災害や弾道ミサイル攻撃等についての情報を、国から直接国民に瞬時に伝達し、早期の避難や予防措置などを促し、被害の軽減を図るための警報システム。

2. 行政からの指示を踏まえ、原則、下表に示した対応をとる。

登校前		登下校時		在校時
日本の領土や領海に落下	日本の領海外に落下	日本の領土や領海に落下	日本の領海外に落下	日本の領土や領海に落下
○臨時休業とする。	○自宅待機とする。 ○安全を確認し、登校する。	○近くの建物等へ避難する。	○安全を確認し、登下校する。	○避難行動を指示する。
○生徒の安否を確認する。 ○保護者等へ連絡する。 ○安全を確認し、生徒の引き渡しを行う。				

### 【避難行動】（※内閣官房「国民保護ポータルサイト」より）

- ①屋外にいる場合 ⇒ 近くの建物の中か地下に避難
- ②建物がない場合 ⇒ 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- ③屋内にいる場合 ⇒ 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。
- ④近くにミサイルが落下した場合
- (i)屋外にいる場合 ⇒ 口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- (ii)屋内にいる場合 ⇒ 換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。